

【校内少年の主張 講評】

6名の代表のみなさん、素晴らしい主張をありがとうございました。

「疑問を持つ」。6名に共通したスタート地点です。そこから、自分で考え・自分で決めて・自分で動き出したことが素晴らしかったです。一人一人が、自分の思いや経験をもとに、自分の言葉で伝えてくれたことを嬉しく思います。

本日を迎えるにあたって、自分の思いを他者にどう伝えるか、たくさん悩み、構成や文章を何度も練り直したことだと思います。その努力に敬意を示します。そして、その努力は聴いてくれた人に大いに伝わったと感じています。

6つの発表は、いずれも、内容に独自性があり、自分の体験や観察に基づいた具体的なエピソードが盛り込まれていました。また、話の構成が明確で、主張、理由、具体例、結論の順序が整理されていきました。感情や思いを伝えるための言葉選びや一文の長さなどの表現も大変工夫され、聴き手のことを意識できていたと思います。さすが学年代表という内容でした。

発表した6名、聴いてくれた大勢の皆さん、今日のように「自分の思いを言葉にすること」を今後も大切にしてください。そして、互いの声にも耳を傾け、認め合える関係を広げていってください。

結びに、代表となった2名は、6月27日(土)午後1時30分より日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホールで行われます「館林市中学生少年の主張大会」に出場します。ぜひ皆さんも聴きに行ってみてはいかがでしょうか。

今日は素晴らしい発表と素晴らしい聴き方をありがとうございました。

終わります。